

大阪保険医雑誌2003年総索引

2003年1月号～12月号 (通巻432号～444号)

表紙写真

1月号	黎明	加藤甫明
2月号	余呉湖の朝	三好宏和
3月号	桃山町の桃畑	新山昭次
4月号	春爛漫	吉田一雄
5月号	新しい緑	森田重治
6月号	大輪の蓮	楠 研二
7月号	ただよう	近藤宏和
8.9月号	氷河特急	井村昭三
10月号	雨上がり	楠 研二
11月号	燃ゆる	吉田一雄
12月号	クリスマス	近藤宏和

特 集

1月号「声」

下積みの世界——サラリーマン川柳の世界 木津川計
 声3題 正岡 昭
 声は思想 永井一郎
 日韓童謡の源流 安田 寛
 宮商和して自然なり 長田 譲
 娘義太夫の声 水野悠子
 表現する声——狂言 山口耕道
 「声」の社会史 野村 拓

○読者投稿

声を出せない国 宇都宮健弘
 声明 守田由雄
 声と聲、その力 二宮聖耳
 胎内の産声 辻 一省
 自然の声を聴こう 高橋甲子夫

ピープル

- 1月号 私が体験した闘病の三本柱
 ——死の淵から生還して 喜多英樹
- 2月号 「子どもセンター」づくりめざして
 ——ある「子ども劇場協議会」の試み 青山むつみ
- 3月号 亜麻色の髪でなく、黒と白の織り成す不思議 藤田昭彦
- 4月号 シングル・イズ・ビューティフル 朝倉ふみ
- 5月号 「合成の誤謬」と経営 澤崎 至
- 6月号 男の顔 平野広朗
- 7月号 ひばりは何処へ行ってしまったのか 東川宗彦
- 8・9月号 信州・南アルプスのふもとから涼風にのせて 大場美広
- 10月号 大阪生まれの『あしなが運動』
 ——遺児と共に歩んで40年 玉井義臣
- 11月号 住基ネットと“夢のIT社会”(?) 坂本 団
- 12月号 関西から発信の意気込みで
 ——『囲碁梁山泊』創刊から7年間 谷口成彦

2月号「ひきこもり」——〈家族〉という病②

「全国引きこもりKHJ親の会」を組織して
 ——親から見た「引きこもり」 奥山雅久
 「ひきこもり」とは何か 斎藤 環
 ひきこもりへのもう一つの見方 高岡 健
 なぜ日本の子どもはひきこもるのか
 ——スウェーデンとの比較 田中英高
 発達心理学から見た子どものひきこもり 田中敏隆
 漱石・カフカ作品における「ひきこもり」 立花光雄
 臨床医から見た「ひきこもり」 角辻 豊
 精神保健福祉士から見た「ひきこもり」 瀧本優子
 ○インタビュー「コミュニケーションと社会参加
 をめざす“フリースペース”」——「淡路プラッ
 ツ」代表・田中俊英さんに聞く
 聞き手/本誌編集部・岡崎邦夫

なにわ医見

- 1月号 国民の声が渦巻く年に(正)
- 2月号 求められるひきこもりへの公的支援(景)
- 3月号 アメリカ様と支払基金(社)
- 4月号 腑に落ちない減点は必ず異議申請を(正)
- 5月号 医事紛争は初期対応が決め手(正)
- 6月号 模倣と国粋の間を揺れ動いてきた日本(景)
- 7月号 社会保障が相互扶助か(正)
- 8・9月号 NPOで改めて問われる“日本の公共性”(景)
- 10月号 保健所長が非医師でいいのか(炎)
- 11月号 個人的要因から社会的要因まで(由)
- 12月号 交通弱者の視点で(景)

3月号「いま、なぜ支払基金の民営化か」

支払基金「改正」法の内容と問題点 尾内康彦
 審査・支払制度のありみと支払基金の役割 西岡幸泰
 保険者直接審査の問題点、その対応 成原忠彦
 支払基金民営化に断固反対する 山本哲夫
 レセプト電算化で医師の裁量権はどうなる!? 中村 厚
 ○座談会・徹底討論「支払基金の民営化と保険医
 への影響」
 橋本巖/水野俊樹/紀野正/辻一省

○資料「支払基金の民間法人化——国会でどのように議論されたか」

私と代替医療 藤森 弘
開業医から見た代替医療と現代医療の狭間 笹川征雄

4月号「これで判る 審査減点と指導への対応」

○ガイド「大阪の3つの“金字塔”と本書のガイド
ダンス」 上田浩治

- 02年診療報酬改定と審査問題
 - 1 診察料・指導料・在宅医療
 - 2 投薬・注射・麻酔
 - 2 検査・画像診断・処置・手術
- 「保険指導」の現状と対応
- 岐路に立つ入院医療

7月号「空洞化する国保」

国民皆保険ではなかったのか 仲畑 誠
扉を開く——摂津市国保の現状と打開の方向 増永和起
国保は崩壊するのか——取材からみえてきたものは 矢吹紀人
苛政は虎よりも猛々しいか——ああ「酷保」課窓
口日記 窓口の麗人
空洞化する国保と日本経済再生への道 藤田安一
今日の「貧困」の諸特徴と社会保障 唐鎌直義
○インタビュー・岸和田市長原^{あき}さんに聞く——
「“権利としての国保”への回帰を」
聞き手・紀野正 / 辻一省

5月号「医事紛争の備え」

医事紛争防止いろは歌 大城 孟
医事紛争の動向 金田 朗
医事紛争の解決と予防——医師と患者の関係から
若松陽子
医療訴訟の防止策——米国での経験と実践
岩田健太郎
コミュニケーション技法の実際 大滝純司
患者の暴力・海外事情 野村 拓
○インタビュー「診療所のリスクマネジメント」
——大阪府医師会医事紛争対策委員会委員・大
城孟先生に聞く 聞き手・辻一省 / 橋本忠雄
○会員投稿
自戒と寸感 二宮聖耳
笹川皮フ科診察室驚愕事件帳 笹川征雄
医療事故を起こさないために 橋本忠雄
鑑定医の立場から見た医療過誤訴訟 大郷章博

8.9月合併号「医療とNPO」

NPOと非営利・協同セクター 富沢賢治
NPOが日本を変える 山岡義典
アメリカのNPOからみえてくるもの 柏木 宏
高齢者NPOの可能性 田中尚輝
○NPOの現場から
人を人として 小川裕子
医療と福祉の「架け橋」担うNPO 宮原伸二
患者と医療者のネットワーク構築 山口育子
医療と介護の一体提供めざして 中嶋啓子
住環境の健康影響の総合的解明へ 上原裕之
国連を動かす世界の高齢者運動 西岡幸利
求められる多様な「ひと」の参加 足高壱夫
○座談会「NPOが拓く21世紀の日本」
川口清史 / 岡本祐三 / 笹川征雄 / 福井富美 / 岡崎邦夫

6月号「日常診療と代替医療」

代替医療と現代医学 今西二郎
ワイル博士にみる<統合医療>への道 上野圭一
岐阜大学医学部における代替医療教育
赤尾清剛、藤原久義
近代医療・代替医療・統合医療——多元的医療シ
ステムの思想史 佐藤純一
代替医療から統合医療へ——ユーフォリアで終わ
らないために 蒲原聖可
○代替医療の現在
インド伝統医学アーユルヴェーダ 上馬場和夫
鍼灸医学 渡邊勝之
温泉を科学する 久保田一雄
○開業医と代替医療

10月号「インフルエンザ再考」

02 / 03シーズンの流行状況 村上 司
次のパンデミックの予測とその対策 奥野良信
インフルエンザ感染症の定点観測から 萬谷雅宣
タミフル狂騒曲 費用対効果を考えると疑問
別府宏園
タミフルと広告 向井淳治
インフルエンザワクチンは効くのか? 山本英彦
臨床判断、保健医療政策判断、日常判断の根拠と
してのEBM 津田敏秀
自ら感冒医療のエビデンスをつくる 川村 孝
職員も予算も切り捨てられる公衆衛生の現場
——大阪府立公衆衛生研究所職員の立場から
森川佐依子
○8.9月合併号特集「医療とNPO」続き

生命と平和を守るNPO 江橋 崇

11月号「生活習慣病と開業医」

世界標準から見た「生活習慣病」 西 三郎
 睡眠時無呼吸症候群と現代社会 京谷京子
 ○第2回日常診療経験交流集会シンポジウム「『生活習慣病』を斬る——始発駅【子ども】から終着駅【老人】まで」から

「生活習慣病」の「総合的解明」に向けて 高本英司
 現代栄養学から見た「よい食事」の条件 丸元淑生
 働く人の「生活習慣」と健康 埴田和史
 小児期からの生活習慣病予防——特に肥満対策について 佐野哲也
 治療を楽しく、継続できるよう工夫して 松尾美由起
 ○10月号特集「インフルエンザ再考」続き
 非ステロイド抗炎症剤はすべて解熱剤として使用すべきでない——小児だけでなく大人にも危険、タミフルを用いても危険 浜 六郎

12月号「クルマ社会を問いなおす」

モータリゼーションの代価：生命・生活の脅威
 医師・医療に期待するもの 杉田 聡
 交通死亡事故遺族及び重度後遺症被害者の惨状 松本 誠
 交通事故を取材して 橋本誠司
 交通事故に遭ってわかったこと考えたこと 佐藤孝子
 交通事故における救急隊の活動について 吉村信之
 時代遅れのクルマ優先社会 若森文子
 ○インタビュー「良質な救急医療を追求して——大阪府三島救命救急センターの軌跡」
 聞き手・本誌編集部 紀野正 / 岡崎邦夫
 ○11月号特集「生活習慣病と開業医」続き
 VDT症候群と現代労働の特徴 石川 哲

テキスト

1月号 アトピー性皮膚炎と感染症 戸倉新樹
 2月号 泌尿器腹腔鏡手術の現状と将来 松田公志
 4月号 慢性腎不全期の管理——開業医の役割、どこまで透析導入をのばせるか 椿原美治
 6月号 耳鼻咽喉科領域と小児疾患——喘息、上気道炎、救急での耳鼻科と小児科との関わり、解熱剤の使い方を中心に 山野恒一
 7月号 心血管イベント発症予防のための降圧治療の有用性 北川一夫
 8・9月号 生活習慣病と動脈硬化性疾患 松尾 汎
 10月号 臨床各科に必要な「前立腺ガン」の診断と

治療——病診・診診連携のために 三木恒治
 11月号 甲状腺疾患を見逃さないように——一般外来を受診する患者の中にも、見逃してはいけない甲状腺疾患が多い。見逃さないコツは？疑った時のアプローチは？ 浜田 昇
 12月号 外傷の閉鎖療法 夏井 睦

なにわ友あれ

1月号 『協同組合まつり』でのいき酒ノウハウ 教えます 島津保生
 2月号 医学史研究と杏結核資料館 泉 孝英
 3月号 『歴史を歩く会』に参加してみませんか！ 北川直樹
 4月号 『中央地域会員懇談会』へのお誘い 宇都宮健弘
 5月号 建築士、化学者と一緒にシックハウス症候群を治療しませんか 上原裕之
 6月号 科学暦普及協会 角辻 豊
 7月号 Owl Project——“異業種交流”のすすめ 岡崎邦夫
 8・9月号 ジャズポカルの楽しみ 松尾美由起
 10月号 人と趣味に出会う5景 小山高澄
 11月号 私のラグビー人生 自見弘之
 12月号 私の旅と本 竹谷 正

ほんだな

1月号 『朔太郎の背中』 二宮聖耳
 『境界例の治療ポイント』 菊井知子
 『声の国民国家・日本』 岡崎邦夫
 2月号 『引きこもるといふ情熱』 岡崎邦夫
 3月号 『明治の基——本因坊秀栄の生涯』 羽田 回
 『クリニック経営読本——新規開業から事業継承まで』 佐藤一夫
 4月号 『女性と中高年へのジョギング・マラソンのすすめ』 紀野 正
 6月号 『医療の社会科学——入門編と学習史』 紀野 正
 『しつけと体罰——子どもの内なる力を育てる道すじ』 岡崎邦夫
 7月号 『国保崩壊』 上田浩治
 『子どもの脳死・移植』 佐藤一夫
 8・9月号 『ここで跳べ』 岡崎邦夫
 『私の映画評』 二宮聖耳
 10月号 『オランダにみるほんとうの豊かさ』 橋本忠雄
 『あしなが運動と玉井義臣』 紀野 正
 11月号 『キッチンア・ラ・カルタ——ひとり暮らし

しの食卓から』 藤元百代
『こうべ壊滅——阪神大震災鎮魂の画譜』

二宮聖耳
12月号 『囲碁と脳の働き』 羽田 回
『風の吹くまま 旅の空』 守田由雄

各科情報

1月号 女性ホルモンは危険!? 吉村 猛
2月号 新世代抗うつ薬剤 古屋頼兒
3月号 “いびき”が病気に? 野入輝久
4月号 『略語』についての寸感 二宮聖耳
6月号 SARSとかかりつけ医 馬場宏一
7月号 血尿をどう診るか 黒田秀也
8月号 SAS“SOS”——睡眠時無呼吸症候群の
これから 京谷京子
11月号 スポーツ歯学のススメ 奥野奈津子
12月号 医薬類似行為に関するアンケート
川満政之

こーひーぶれいく

1月号 「開業医2年生」——“1年生”の時を思
い返して 辻村英一郎
2月号 子どもと創る 春本常雄
3月号 ホームページはいかがい!? 吉村 猛
4月号 “電脳病診連携”時代へ 松岡正己
6月号 近時雑感 奥田信弘
7月号 ホームページ奮戦記 橋本忠雄
8・9月号 『漢方薬』が医師国家試験に 蔭山 充
10月号 SARSが問いかけること 黒川 渡

なにわの伝説 (三善貞司)

113~123

1月号 「三勝・半七」
2月号 「梅川・忠兵衛」
3月号 「お軽・勘平」
4月号 「女夫池心中」
5月号 「崇禅寺の返り討ち」
6月号 「崇禅寺の返り討ち」
7月号 「林伊織の返り討ち」
8・9月号 「元禄曾我の仇討ち」
10月号 「南御堂の仇討ち」
11月号 「お菊 てまり唄」
12月号 「鯉の魚橋」

岸野令子のあまのじゃく映画時評

19~23

2月号 「少し『アカルイ』今年の邦画」
4月号 「時代性とバランス感覚」
6月号 「映画に導かれる思想・哲学巡り」
8・9月号 「文化人類学的な面白さ」
11月号 「拝金主義時代の かすかな光」

わたしの文化評

1月号 「ドキュメンタリーを觀よう」③堀 忠
3月号 「母性社会の住人の悲劇——抗議歓迎、
求む誌上論争」 富田和巳
5月号 「ドキュメンタリーを觀よう」④堀 忠
7月号 「ハイビジョンデジタルを
プロジェクターで見る」 富田和巳
10月号 「ドキュメンタリーを觀よう」⑤堀 忠
12月号 「エリア・カザンを偲ぶ」 富田和巳

記録小説「シルダリアの彼方に」(植田 彪)

~

1月号 第三章「アンホール運河」
2月号 第四章「ベカバード第四ラゲル」
3月号 第五章「マブリューダ女史」
4月号 第六章「岐路」
5月号 第七章「回想」
6月号 第八章「ベカバード五十年史」
7月号 第九章「タフタカラチャ峠」
8・9月号 第十章「ミレニウム二〇〇〇の年に」
10月号 終章「旅はなお続く」

医界雑録 (青柳精一)

113~123

1月号 衆院通過の『医師会法案』を貴族院否決
2月号 「明治医会の結成と反対運動(上)」
3月号 「明治医会の結成と反対運動(中)」
4月号 「明治医会の結成と反対運動(下)」
5月号 「明治医会による『医師法』作成の意図」
6月号 「明治医会による『医師法』修正案成る」
7月号 「東京医会の復活と関西聯合医会の誕生」
8・9月号 「関西聯合医会が始動」
10月号 「明治医会に関西聯合医会が急接近」
11月号 「全国規模の新組織『帝国聯合医会』誕生」

12月号 「帝国聯合医学会も医師法案を作成(上)」

女の意外史 (菊井知子)

②⑥～③⑩

- 1月号 「I'm coming ……」
- 3月号 「ジョージアの解剖室で」
- 5月号 「この身体に生まれた私
——脳性小児麻痺の世界」
- 8・9月号 「この身体に生まれた私
——脳性小児麻痺の世界」
- 11月号 「この身体に生まれた私
——脳性小児麻痺の世界」

山本三春のフランスわくわく日記

①～⑪

- 1月号 「フェルナンさんの『ディマンシュ・ノ
ワール』」
- 2月号 「テレコム従業員は立ち上がってベル
を鳴らす」
- 3月号 「トイレがこわ～い!？」
- 4月号 「通りへ」
- 5月号 「ホテルも……怖い!？」
- 6月号 「マロニエのざわめきを聴け」
- 7月号 「真夏の攻防」
- 8・9月号 「微笑む仏蘭西人にご用心?」
- 10月号 「恋と喧嘩は巴里の花」
- 11月号 「蘇ったシャンソンの革命児」
- 12月号 「ピカソの扉」

勝敗をさぐる (吉野俊宏)

305～314

- 1月号 「新春対局」(関西棋院の本田九段に鹿野
先生が初挑戦)
- 2月号 「後々にまで響いたキズ」
- 3月号 「小さいところが大きく見えた」
- 4月号 「石は早くしっかり生きておく」
- 5月号 「たった一手の緩着が招いた大逆転」
- 6月号 「アジ消しの“先手”にご注意」
- 7月号 「味良く地を確定しておけば……」
- 8・9月号 「模様形成は相手を圧迫しながら」
- 10月号 「石数の多いところでは強く戦う」
- 12月号 「攻め合いの醍醐味」

大阪の文化シリーズ

- 1月号 大阪ものづくり文化③
「注文靴工房」主宰・山本仁志さんを訪
ねて
「障害者こそ履きやすくセンス良い靴を」
紀野 正
「大量生産品にない風合い」 岡崎邦夫
- 5月号 大阪の食と農業⑥
「大阪の春野菜・キャベツの里——大阪
府泉佐野市を訪ねて」
藤元百代/大下正司/二宮聖耳
- 7月号 大阪ものづくり文化④
オーダーメイドドレス、アクセサリー・
熊村佳子さんを訪ねて
「自分だけのオリジナルを感じられる品」
紀野 正
「作り手の顔が見えるものづくり」
岡崎邦夫
「普段づかいできそう いくつかはドレス!？」
松木恵子

詰碁・詰将棋

1月号～12月号
本田邦久/有吉道夫

てつやとさちこの「オランダ熟年日記」(角橋徹也・佐智子)

- 1月号 「大好きなオランダ」最終回